

KAWASAKI



# 川崎

情報は  
こちらへ

●川崎総局 ☎044(222)4455  
FAX 044(211)0555

## まちかど

### 道化師、養成の成果発表へ

クラウン劇団「OPEN SESAME」(オープンセサミ)のRONE(ロネ)さんとGigi(ジージ)さんが主宰するクラウン養成スクールの受講生一写真一たちによる発表会が20日午後6時から、川崎市麻生区万福寺の万福寺町内会館大ホールで開催される。クラウンは日本語にすと道化師。2人は国際的に活躍する一方、川崎を



拠点に公演や子どもたちへの指導もしている。

発表するのは昨年2月にスタートしたクラスに所属する保育士、介護士、会社員、学校教諭、主婦、役者などさまざまな職業のメンバー。ジャグリングやマイム、マジックなど道化師の基礎を学びながら、クラウン特有のコミュニケーション能力や表現力を磨いてきたこれまでの成果を、それぞれの作品として発表する。

入場無料(申し込み不要)。場所は小田急線新百合ヶ丘駅北口から徒歩7分。問い合わせは、同劇団☎03(3762)1535。

高齢者施設で修繕活動

## 市バス運行ミス防止へ 4視点で対策強化

市バスでの相次ぐ運行ミス防止に即している。市バスでは、同市交通局が、今後の運行ミス防止策を発表した。ミス発生を最大の要因」との認識。市バスの運行ミスの原因を調査し、防止策のあり方を検討してきた。改善委はミス防止対策の基本指針として、①安全最優先のバス運行業務に即しているか②市バスネットワークの特徴を踏まえた体制・対策が取られているか③業務に対する意識の向上を図る仕組みが取られているか④ミス発生後の対応が的確かつその対応が事後の運行に影響していないか

4点を提示した。これを受け、同局は新たな取り組みとして、運行経路や出庫時間の復唱の徹底など運行への集中力の保持、注意喚起放送と案内放送の声を使い分けた車内案内システムの更新、右左折などの進行情報や運転手モニターの大型化など新車内案内システムの整備などを打ち出している。

また、オープンゲイブメント(参加無料)として、4月28日午前の開館記念式典に市民1000人を招待する。生田緑地の地層(頭)とプラネタリウム(体)をモチーフにしたマスケットキャラクター「かわさぎぶりん」ちゃんや施設愛称の最優秀者表彰式、プラネタリウムの投影、施設見学などが行われる。対象は市内在住・在勤・在学者(応募多数の場合は抽選)。

同署によると、田原さんは溶接業を営んでおり、出火当時は1階の工場で鉄パイプを切断する作業に1人で従事。「火花がカーテンに燃え移った」と話しているという。同署によると、煙に気付いた近くの住民が119番通報。現場は住宅街で、消火活

区大師駅前2丁目、会社経営田原昇さん(69)の工場兼住宅から出火。木造2階建て約100平方メートルを全焼したほか、隣接する住宅の2階部分約45平方メートルも焼いた。けが人はなかった。川崎署で出火原因を調べている。